

藍住町図書館システム構築等業務評価基準書

1. 企画提案書及びプレゼンテーションに基づく評価基準

項目		評価項目	配点
1	コンセプト 基本方針	・「藍住町立図書館システム更新業務公募型プロポーザル実施要領（以下、「実施要領」とする。）」及び「藍住町立図書館システム更新業務仕様書（以下、「仕様書」とする。）」の目的や内容を理解し、本町の要求するシステム等について提案できているか。	30
2	業務実績	・当館と同等以上の公立図書館において、図書館システムの導入及び稼働実績があるか。	10
3	業務体制 プロジェクト実施体制	・導入スケジュール（移行作業期間、作業内容、作業量）が現実的で、業務に支障が出ない工夫がされているか。 ・図書システムの構築業務に従事した経験を有する者が提案体制内に適切に配置されているか。 ・問い合わせ対応窓口（サポートデスク等）について、連絡手段・対応時間等を含めて適切に明記されているか。	15
4	セキュリティ対策	・必要なセキュリティ対策について考慮されているか。 ・個人情報の保護が確保された安全性の高いシステムであるか。 ・仕様書の記載事項以外でシステム機能などのアピールポイントがあれば記載可能とし、内容について評価する。 ※図やイラスト等を用いてわかりやすく記載すること。	10
5	運用サポート・保守	・データのバックアップ及びリカバリーの考え方は適切か。 ・障害発生時等のサポート体制について詳しく説明があるか。 ・職員への操作研修などのサポートは十分か。	15
6	利便性の向上	・多様な利用者を想定し、使いやすさ利便性が考慮されているか。 ・図書館業務の操作性、効率化が考慮されているか。	10
7	独自の工夫 付加価値提案	・仕様書に定められた要件以外に、藍住町立図書館の利便性向上につながる独自の優れた提案（独自機能など）があるか。	30
8	プレゼンテーション ヒアリング	・プレゼンテーションが分かりやすく、説得力があるか。 ・質疑への応答が適切か ・企画提案書に基づきアピールポイントがあれば提案可能とし、内容について評価する。	10

2. 機能要件書に基づく評価基準

項目	評価項目	配点
機能要件	・藍住町立図書館が要求する機能を満たしているか、提出された機能要件書により評価する。 ・標準対応（◎）・・・5点 （開発を伴わない標準オプションのアドオン等を含む） ・稼働までに対応（○）・・・3点 ・カスタマイズ対応（△）・・・0点（費用は見積に含めること） ・対応不可（×）・・・-5点 【計算式】 機能評価点＝得点／満点×配点（30）※小数点以下切り捨て	30

3. 見積書審査基準

項目			評価項目	配点
1	見積金額	システム構築 及び運用費用	実施要領に定める提案上限金額以内かつ提案金額が低いものを評価する。	30
2		次期データ 抽出費用	次期システム更新時におけるデータ抽出費用の見積金額が低いものを評価する。	10

合計

200